

令和元年度 学校評価（自己評価）

栃木市立栃木第四小学校

本校では、今年度も、学校が行う教育活動等について、それらが適切であるかを検証することにより、教育活動その他の学校運営を組織的、継続的に改善することを目指し、自己評価を行いました。その結果について、お知らせいたします。よりよい教育活動、学校運営に向け、努力していきたいと思っております。今後も御支援、御協力をどうぞよろしくお願いいたします。

◎自己評価の概要

（１）元気な子

全体により取組ができたと思っております。防災・安全については、予告なしの避難訓練を行い、「自分の命は、自分で守る。」という意識を高める取組を行いました。取組を継続していきます。

（２）本気で学習する子

「主体的、対話的で、深い学び」の授業改善を今後も行い、「思考力、判断力、表現力の育成」「学び合いを重視した伝え合う力の育成」に向け、継続して取り組んでいく必要があります。読書の習慣化に向け、御家庭とも連携していく必要があると考えます。

（３）根気強い子

様々な活動、場面で、めあてや目標をもつことが、根気強さにつながると考えます。そのような取組やキャリア教育の充実に努めます。

（４）心の豊かな子

全体により取組ができたと思っております。よりよい人間関係の醸成を図り、人権尊重の精神のもと、児童一人一人を大切にされた教育の実践で、豊かな心をさらに育てていきたいと考えます。

また、学校教育目標や経営方針、育成を目指す資質能力について、地域の回覧を活用させていただき、さらにしっかりと伝えるとともに、学年・学級懇談会でも、それらを話題にする等、新指導要領の目指す「社会に開かれた教育課程」の実現に向け取り組んでいきます。

アンケートは、小数点以下非表示のため、合計が100%でないものもあります。